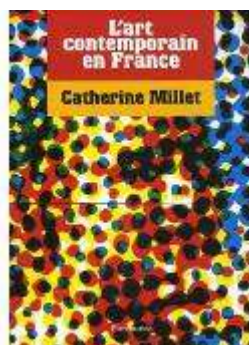


Les Ressources du mois - Septembre 2011 -



Le livre du mois



« L'art contemporain en France » Catherine Millet (2005)

9月、画家ギヨム・ボタジ氏の展覧会及び壁画制作が札幌宮の森美術館で始まったが、札幌アリアンス・フランセーズでも、10月1日に氏の講演会を開催。この機会に、数十年に渡るフランスの現代アートのパノラマを紹介するカトリーヌ・ミレの本を読んでみて欲しい。当図書館所蔵書籍は、2005年にバージョンアップして再販される以前のものであるが、1980年代までのフランスのアート・シーンを堪能できる一冊。

A écouter à tout prix !



« ZAZ » (2010) 歌手：ザズ

今年に入って、日本でも各メディアでひっきりなしに取り上げられている『ZAZ』。21世紀のピアフとの呼び声が高い。彼女のハスキーで力強い歌声をぜひ堪能してほしい。

これは、彼女一枚目のアルバムで、50万枚以上を売り上げ、メガヒットとなった。ヨーロッパ各国で1位となり、様々な賞を獲得している。デビューシングル“Je veux”が2曲目に収録されている。彼女自身の作詞作曲による作品も含め、敬愛するエディット・ピアフの曲“Dans ma rue”以外は、全てオリジナル曲。

La presse française à l'Alliance

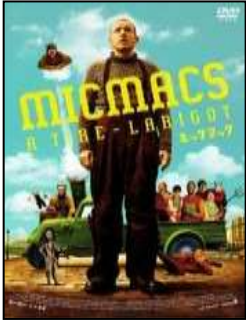


« L'Express » (週刊紙)

『エクスプレス』は、現在の世界を動かす事件や出来事を網羅しているフランスの週刊誌で、アンケートや記事、ルポルタージュ写真等、まさに物事の核心をついた紙面づくりをしている。

ちなみに、今週の表紙を飾る特集記事は、「フランスの財政赤字の責任は誰に」というもの。政治家から一般市民まで、その根は深いらしい。日本も含めて、どこの国も似たり寄ったり？

Le film coup de cœur



« **Micmacs à tire - Larigot** » (2009) 105 分

ミックマック (日本語字幕、フランス語字幕)

監督 ジャン=ピエール・ジュネ

出演 ダニー・ブーン、ニコラ=ティボー・ド・フヌイユ、アンドレ・デュソリエ

『アメリカ』のジャン=ピエール・ジュネ監督最新作。バジルと仲間たちが仕掛ける“幸せなイタズラ”。

ビデオショップで働くバジル。ある日、発砲事件に巻き込まれ、一命は取り留めたものの、流れ弾が頭に残ってしまう。入院中に、家も職も、すべてを失ってしまった彼の目の前に現れたのは、ユニークな特技を持つ仲間たち。廃品に囲まれた工場のような家で、不思議な仲間たちとの集団生活が始まった。

A découvrir



「 **Arsène Lupin, Le bouchon de cristal** »

原作: モーリス・ルブラン (2002)

この BD は、モーリス・ルブランが生んだ怪盗紳士の冒険を綴った小説が原作となっている。

名高いアルセーヌ・ルパンの世界に飛び込んで、彼が引き起こす事件の数々を、彼と共に楽しんでみて！

En français facile



« **Mon premier Hugo** »

編: ミシェル・ピクマル (2001)

《 Mon premier Hugo (初めてのユーゴ) 》は、「フランス文学界の聖なる怪物」ヴィクトル・ユーゴとの初めての出会いに相応しいと言えよう。初めてというのは、忘れられないもの。ユーゴを知りたい人にぴったり。

ミシェル・ピクマルがユーゴの詩をテーマ毎にセレクションし、まとめた一冊。10歳以上の少年・少女向けだが、大人の方にもお勧め！